



FRANKLIN
TEMPLETON

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2002年6月18日設定）	
運用方針	主としてユーロ建て債券に投資し、ユーロ短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、ユーロ短期金利水準の分配を毎月行い、ユーロ原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	フランクリン・テンプレトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券および資産担保証券等を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	株式（新株引受権証券等を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	フランクリン・テンプレトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

フランクリン・テンプレトン・ユーロ毎月分配型ファンド

運用報告書（全体版）

第280期	決算日	2025年12月18日
第281期	決算日	2026年1月19日
第282期	決算日	2026年2月18日
第283期	決算日	2026年3月18日
第284期	決算日	2026年4月20日
第285期	決算日	2026年5月18日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプレトン・ユーロ毎月分配型ファンド」は、2026年5月18日に第285期の決算を行いましたので、第280期、第281期、第282期、第283期、第284期、第285期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
お問合わせ先
TEL 03-5219-5947
（受付時間 営業日の9:00～17:00）
<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
256期(2023年12月18日)	6,911		5	△5.0	92.3	△31.2	1,807
257期(2024年1月18日)	7,209		5	4.4	91.8	△23.5	1,843
258期(2024年2月19日)	7,249		5	0.6	91.9	△10.9	1,833
259期(2024年3月18日)	7,298		5	0.7	90.8	—	1,823
260期(2024年4月18日)	7,407		5	1.6	89.1	—	1,841
261期(2024年5月20日)	7,636		5	3.2	92.0	—	1,862
262期(2024年6月18日)	7,639		5	0.1	83.5	—	1,851
263期(2024年7月18日)	7,708		5	1.0	85.7	△2.8	1,862
264期(2024年8月19日)	7,403		5	△3.9	88.4	△2.9	1,765
265期(2024年9月18日)	7,175		5	△3.0	87.4	△2.9	1,698
266期(2024年10月18日)	7,429		5	3.6	91.3	△2.9	1,752
267期(2024年11月18日)	7,451		5	0.4	92.2	△2.9	1,739
268期(2024年12月18日)	7,397		5	△0.7	93.9	△14.8	1,708
269期(2025年1月20日)	7,362		5	△0.4	84.9	△14.8	1,694
270期(2025年2月18日)	7,300		5	△0.8	89.3	△28.1	1,651
271期(2025年3月18日)	7,501		5	2.8	92.4	△34.9	1,706
272期(2025年4月18日)	7,440		5	△0.7	82.5	△38.9	1,702
273期(2025年5月19日)	7,479		5	0.6	86.9	△39.1	1,696
274期(2025年6月18日)	7,710		5	3.2	90.5	△43.0	1,751
275期(2025年7月18日)	7,989		5	3.7	88.6	△43.2	1,805
276期(2025年8月18日)	7,989		5	0.1	92.8	△42.9	1,811
277期(2025年9月18日)	8,052		5	0.9	93.0	△43.4	1,803
278期(2025年10月20日)	8,164		5	1.5	90.7	△36.6	1,819
279期(2025年11月18日)	8,346		5	2.3	91.9	△38.0	1,836
280期(2025年12月18日)	8,482		5	1.7	96.7	△38.3	1,846
281期(2026年1月19日)	8,515		5	0.4	91.6	△38.5	1,838
282期(2026年2月18日)	8,442		5	△0.8	89.5	△38.6	1,820
283期(2026年3月18日)	8,535		5	1.2	97.2	△46.7	1,798
284期(2026年4月20日)	8,707		5	2.1	95.2	△46.8	1,823
285期(2026年5月18日)	8,605		5	△1.1	91.7	△46.5	1,803

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		
第280期	(期 首) 2025年11月18日	円 8,346	% —	% 91.9	% △38.0
	11月末	8,426	1.0	92.1	△38.5
	(期 末) 2025年12月18日	8,487	1.7	96.7	△38.3
第281期	(期 首) 2025年12月18日	8,482	—	96.7	△38.3
	12月末	8,561	0.9	95.5	△38.2
	(期 末) 2026年1月19日	8,520	0.4	91.6	△38.5
第282期	(期 首) 2026年1月19日	8,515	—	91.6	△38.5
	1月末	8,527	0.1	88.3	△38.4
	(期 末) 2026年2月18日	8,447	△0.8	89.5	△38.6
第283期	(期 首) 2026年2月18日	8,442	—	89.5	△38.6
	2月末	8,551	1.3	98.4	△46.8
	(期 末) 2026年3月18日	8,540	1.2	97.2	△46.7
第284期	(期 首) 2026年3月18日	8,535	—	97.2	△46.7
	3月末	8,526	△0.1	94.7	△46.6
	(期 末) 2026年4月20日	8,712	2.1	95.2	△46.8
第285期	(期 首) 2026年4月20日	8,707	—	95.2	△46.8
	4月末	8,728	0.2	93.8	△46.6
	(期 末) 2026年5月18日	8,610	△1.1	91.7	△46.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

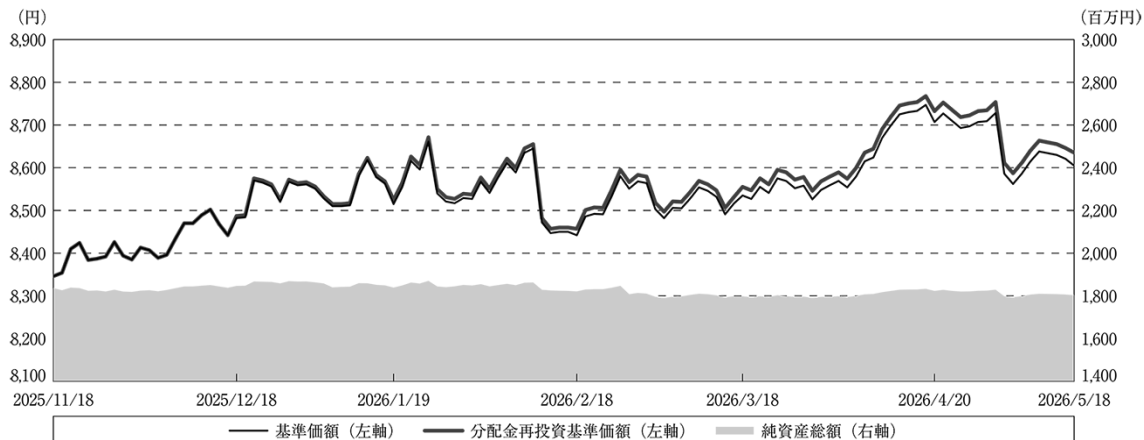
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年11月19日～2026年5月18日)



第280期首：8,346円

第285期末：8,605円 (既払分配金(税込み)：30円)

騰落率： 3.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2025年11月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期のパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。

公社債利金を手堅く確保したことに加え、ユーロ・円相場がユーロ高・円安となったことから、為替損益がプラスとなりました。

当作成期の欧州債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、ドイツ政府による国債発行増を伴う財政運営への警戒感に加え、日銀の植田総裁の発言を受けて2025年12月の金融政策決定会合における利上げ観測が強まり、日本の国債利回りが上昇したことから、ドイツの利回りも上昇しました。

期の半ばは、米政権の通商政策を巡る不透明感に加え、米国とイランの緊張の高まりや人工知能（AI）を巡る不確実性を背景に、安全資産とされる国債への需要が強まったことが、ドイツの利回りの低下（価格は上昇）要因となりました。その後は、イラン情勢の悪化を背景に原油価格の高騰が続くなか、インフレ加速への懸念が高まり、欧州中央銀行（ECB）による利下げ観測が後退したことから、ドイツの利回りは上昇に転じました。

期の後半は、原油価格が高止まりする中、エネルギー輸入依存度が高い欧州のインフレ警戒感が一段と強まり、ECBが利上げに踏み切る可能性が意識されたことが、ドイツの利回りの上昇要因となりました。一方、米国とイランの2週間の停戦合意などを受けて原油価格が下落し、ECBの利上げ観測が後退する局面では、利回りは低下しました。

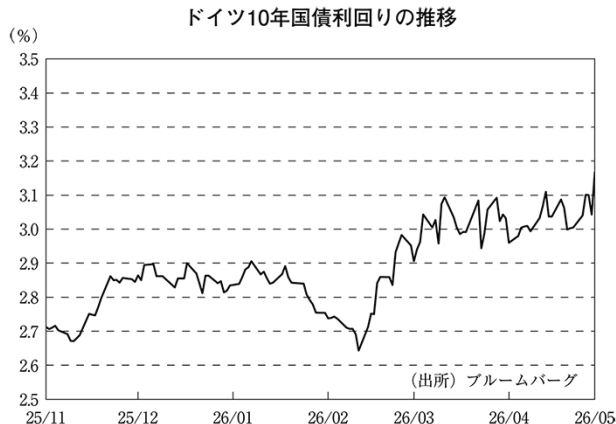
欧州社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、ドイツの2年債利回りが約9カ月ぶりの高水準をつけたことに加え、日本政府による2026年度政府予算案の発表を受けて、高市政権の財政拡張路線が改めて意識されたことを背景に、ユーロ高・円安が優勢となりました。

期の半ばは、日米両国が為替介入の前段階となるレートチェックを協調的に実施したとの観測の広がりや、衆院選後に日本の財政拡張に対する警戒感が後退したことを受け、円が主要通貨に対して買われたことが、ユーロ高・円高要因となりました。

期の後半は、米国とイランの停戦合意や、イランによるホルムズ海峡の開放表明を受けて原油価格が下落し、市場のリスク回避姿勢が和らいだことから、ユーロ高・円安が優勢となりました。し



かし、期末にかけては、日本政府・日銀が円買い為替介入を実施したとの報道を背景に、ユーロ安・円高が再び進みました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年11月19日～2026年5月18日)

当ファンドは、主にフランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク(債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク)の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当作成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

分配金

(2025年11月19日～2026年5月18日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第280期	第281期	第282期	第283期	第284期	第285期
	2025年11月19日～ 2025年12月18日	2025年12月19日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月18日	2026年2月19日～ 2026年3月18日	2026年3月19日～ 2026年4月20日	2026年4月21日～ 2026年5月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.059%	5 0.059%	5 0.059%	5 0.059%	5 0.057%	5 0.058%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,627	2,660	2,664	2,680	2,852	2,856

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月19日～2026年 5 月18日)

項 目	第280期～第285期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 19	% 0. 218	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(8)	(0. 098)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(8)	(0. 098)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0. 002	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0. 002)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	3	0. 034	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 015)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(1)	(0. 010)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	22	0. 254	
作成期間の平均基準価額は、8,553円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

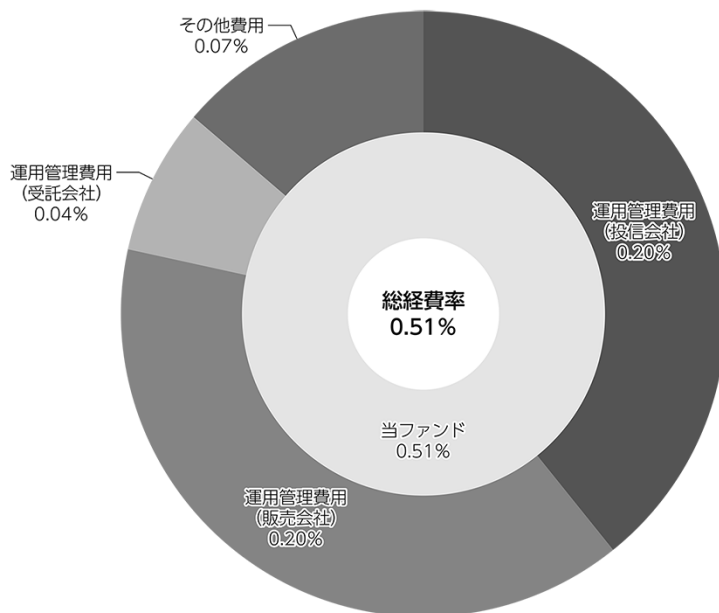
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.51%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年11月19日～2026年5月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第280期～第285期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・テンブルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 39,856	千円 87,813	千口 85,283	千円 188,007

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月19日～2026年5月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年11月19日～2026年5月18日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年11月19日～2026年5月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年5月18日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第279期末	第285期末		
	口 数	口 数	評 価	額
フランクリン・テンブルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 853,029	千口 807,602		千円 1,804,749

(注) 単位未満は切捨て。

(2026年5月18日現在)

(注) 評価額の単位未満は切捨て。
(注) フランクリン・템플トン・ユーロ短期投資適格債マザーファンドにおいて、当期末末における外貨建純資産(1,825,124千円)の投資信託財産総額(1,845,034千円)に対する比率は98.9%です。
(注) 外貨建資産は、当期末末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=184.54円です。

＜注記事項＞

当作成期首元本額	2,199,983,853円
当作成期中追加設定元本額	103,097,003円
当作成期中一部解約元本額	207,796,479円
作成期末における１口当たりの純資産額は0.8605円です。	

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は292,262,410円であります。

○損益の状況

項 目	第280期	第281期	第282期	第283期	第284期	第285期
	2025年11月19日～ 2025年12月18日	2025年12月19日～ 2026年 1月19日	2026年 1月20日～ 2026年 2月18日	2026年 2月19日～ 2026年 3月18日	2026年 3月19日～ 2026年 4月20日	2026年 4月21日～ 2026年 5月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	31,209,659	8,921,684	△ 14,004,804	21,149,396	37,855,515	△ 19,513,851
売買益	31,603,222	9,314,525	134,663	22,031,954	38,219,027	22,106
売買損	△ 393,563	△ 392,841	△ 14,139,467	△ 882,558	△ 363,512	△ 19,535,957
(B) 信託報酬等	△ 737,848	△ 796,666	△ 744,882	△ 682,099	△ 799,972	△ 679,916
(C) 当期損益金 (A + B)	30,471,811	8,125,018	△ 14,749,686	20,467,297	37,055,543	△ 20,193,767
(D) 前期繰越損益金	377,156,177	399,707,036	400,725,865	373,644,410	389,360,502	423,979,245
(E) 追加信託差損益金	△737,067,076	△727,445,121	△720,971,032	△701,805,159	△696,201,514	△695,000,246
(配当等相当額)	(165,586,377)	(167,795,645)	(173,178,919)	(171,566,060)	(171,859,015)	(173,602,819)
(売買損益相当額)	(△902,653,453)	(△895,240,766)	(△894,149,951)	(△873,371,219)	(△868,060,529)	(△868,603,065)
(F) 計 (C + D + E)	△329,439,088	△319,613,067	△334,994,853	△307,693,452	△269,785,469	△291,214,768
(G) 収益分配金	△ 1,088,557	△ 1,079,724	△ 1,078,488	△ 1,053,400	△ 1,047,030	△ 1,047,642
次期繰越損益金 (F + G)	△330,527,645	△320,692,791	△336,073,341	△308,746,852	△270,832,499	△292,262,410
追加信託差損益金	△737,067,076	△727,445,121	△720,971,032	△701,805,159	△696,201,514	△695,000,246
(配当等相当額)	(165,605,921)	(167,809,976)	(173,195,787)	(171,575,510)	(171,864,078)	(173,607,480)
(売買損益相当額)	(△902,672,997)	(△895,255,097)	(△894,166,819)	(△873,380,669)	(△868,065,592)	(△868,607,726)
分配準備積立金	406,539,431	406,752,330	401,495,754	393,058,307	425,369,015	424,830,561
繰越損益金	—	—	△ 16,598,063	—	—	△ 22,092,725

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬（販売会社に支払う手数料を除いた額）のうち、フランクリン・テンブルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンドに対応する額の100分の96相当額を支弁しております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第280期	第281期	第282期	第283期	第284期	第285期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	2,735,343	2,733,498	1,848,377	2,436,893	2,996,134	1,898,958
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	27,736,468	5,391,520	0	1,917,618	34,059,409	0
(C) 収益調整金	165,605,921	167,809,976	173,195,787	171,575,510	171,864,078	173,607,480
(D) 分配準備積立金	377,156,177	399,707,036	400,725,865	389,757,196	389,360,502	423,979,245
分配対象収益額 (A + B + C + D)	573,233,909	575,642,030	575,770,029	565,687,217	598,280,123	599,485,683
(1万口当たり収益分配対象額)	(2,632)	(2,665)	(2,669)	(2,685)	(2,857)	(2,861)
収益分配金	1,088,557	1,079,724	1,078,488	1,053,400	1,047,030	1,047,642
(1万口当たり収益分配金)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)

○分配金のお知らせ

	第280期	第281期	第282期	第283期	第284期	第285期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金は各決算日から起算して 5 営業日までにお支払いを開始しております。
- ◇分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

2026年 4 月 1 日付で一般社団法人投資信託協会と一般社団法人日本投資顧問業協会は合併し、名称を「一般社団法人資産運用業協会」に変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

そのほか、弊社の投資信託約款において文言の平仄を合わせるとともに、より適切な記載とするため、所要の変更を行いました。

（変更日：2026年 4 月 1 日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2026年 5月18日現在)

<フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド全体(825,581千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第285期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	200	187	34,522	1.9	—	—	1.9	—
イタリア	100	100	18,504	1.0	—	—	—	1.0
フランス	1,500	1,480	273,228	14.8	—	—	6.9	7.9
オランダ	1,130	1,114	205,759	11.2	—	—	1.0	10.2
スペイン	500	498	91,935	5.0	—	—	—	5.0
ルクセンブルク	445	433	80,083	4.3	—	—	—	4.3
その他	5,380	5,344	986,279	53.5	—	—	10.0	43.5
合 計	9,255	9,159	1,690,313	91.6	—	—	19.7	71.9

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第285期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	HOWOGE WOHNUNGS	0.625	200	187	34,522	2028/11/1
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	SNAM SPA	3.375	100	100	18,504	2028/2/19
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS	1.5	200	193	35,743	2028/5/25
		BNP PARIBAS FRN	0.5	100	97	17,984	2028/5/30
		BPCE SA	1.75	300	297	54,822	2027/4/26
		CREDIT AGRICOLE LONDON	1.75	200	191	35,301	2029/3/5
		ENGIE SA	2.375	200	200	36,908	2026/5/19
		RTE RESEAU DE TRANSPORT	1.0	200	198	36,650	2026/10/19
		SUEZ	1.875	100	98	18,237	2027/5/24
		THALES SA	4.125	200	203	37,581	2028/10/18
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABB FINANCE BV	3.125	100	100	18,467	2029/1/15
		ALLIANZ FINANCE II B.V.	—	200	197	36,436	2026/11/22
		COOPERATIEVE RABOBANK UA	3.913	200	201	37,139	2026/11/3
		ENEL FINANCE INTL NV	2.625	100	99	18,292	2028/2/24
		LSEG NETHERLANDS BV	0.25	170	160	29,669	2028/4/6
		SHELL INTL FIN	1.625	200	198	36,634	2027/1/20
		VESTEDA FINANCE BV	1.5	160	157	29,121	2027/5/24
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO BILBAO VIZCAYA ARG	0.5	100	98	18,188	2027/1/14
		BANCO SANTANDER SA	3.875	200	202	37,381	2028/1/16
		CAIXABANK SA FRN	0.625	200	197	36,365	2028/1/21
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	BLACKSTONE PP EUR HOLD	1.0	100	95	17,546	2028/5/4
		LOGICOR FINANCING SARL	1.625	120	117	21,756	2027/7/15
		PROLOGIS INTL FUND II	1.75	125	121	22,465	2028/3/15
		SELP FINANCE SARL	1.5	100	99	18,314	2026/12/20
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABBVIE INC	0.75	200	193	35,722	2027/11/18
		ALPHABET INC	2.375	200	196	36,300	2028/11/6
		AMAZON.COM INC	2.8	150	149	27,532	2028/3/16
		BANK OF AMERICA CORP FRN	3.648	200	201	37,185	2029/3/31
		BANK OF MONTREAL	2.75	200	199	36,881	2027/6/15
		BANK OF NOVA SCOTIA	0.125	250	248	45,815	2026/9/4
		BERKSHIRE HATHAWAY INC	1.125	200	197	36,423	2027/3/16
		BP CAPITAL MARKETS PLC	2.213	200	199	36,862	2026/9/25
		CARLSBERG BREWERIES FRN	2.411	100	100	18,468	2027/2/28
		CITIGROUP INC FRN	3.713	200	201	37,187	2028/9/22
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	1.625	220	219	40,536	2026/7/27
		HSBC HOLDINGS PLC FRN	4.752	200	202	37,438	2028/3/10
		JPMORGAN CHASE & CO FRN	1.638	200	197	36,400	2028/5/18
		LLOYDS BANKING GROUP PLC	1.5	320	313	57,879	2027/9/12
		MCDONALD'S CORP	3.625	100	100	18,592	2027/11/28
		MORGAN STANLEY	1.375	200	198	36,716	2026/10/27
		NATIONWIDE BLDG SOCIETY	2.0	200	198	36,622	2027/4/28
		NATWEST MARKETS PLC	1.375	220	217	40,165	2027/3/2
		NETFLIX INC	3.625	200	201	37,170	2027/5/15
		NYKREDIT REALKREDIT AS	3.875	200	201	37,263	2027/7/5

銘柄				第285期末				
				利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	PROLOGIS EURO FINANCE	0.25	210	202	37,291	2027/ 9 /10	
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	4.125	200	202	37,392	2027/ 6 /29	
		SVENSKA HANDELSBANKEN AB	3.875	200	201	37,272	2027/ 5 /10	
		SWEDBANK AB	0.2	210	199	36,899	2028/ 1 /12	
		TORONTO-DOMINION BANK	3.191	200	200	36,968	2029/ 2 /16	
		UBS AG LONDON	0.01	200	199	36,809	2026/ 6 /29	
		WELLS FARGO & COMPANY	1.0	200	197	36,479	2027/ 2 /2	
合 計							1,690,313	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			第285期末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2026.6限月	百万円	百万円
			－	857

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド

運用状況のご報告

第24期 決算日 2026年2月18日

(計算期間：2025年2月19日～2026年2月18日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」の第24期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2002年6月18日設定）
運 用 方 針	1. 主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指します。 2. 原則として、投資を行う公社債はBBB-／Baa3格以上の格付けを有するものとし、又、コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金等については、A2／P2格以上の格付けを有するものとします。
主 要 運 用 対 象	国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率	中 率			
	円	%		%	%	百万円
20期(2022年 2 月18日)	14, 245	1. 9		94. 8	△39. 7	2, 276
21期(2023年 2 月20日)	15, 698	10. 2		91. 6	△49. 7	1, 948
22期(2024年 2 月19日)	18, 300	16. 6		91. 8	△10. 9	1, 882
23期(2025年 2 月18日)	18, 670	2. 0		89. 2	△28. 1	1, 692
24期(2026年 2 月18日)	21, 859	17. 1		89. 5	△38. 6	1, 862

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。
(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	率		
(期 首)	円	%		%	%
2025年 2 月18日	18, 670	－		89. 2	△28. 1
2 月末	18, 307	△ 1. 9		90. 3	△28. 1
3 月末	19, 097	2. 3		88. 8	△34. 7
4 月末	19, 137	2. 5		80. 8	△39. 0
5 月末	19, 365	3. 7		91. 7	△41. 1
6 月末	20, 138	7. 9		88. 2	△43. 0
7 月末	20, 326	8. 9		87. 8	△42. 8
8 月末	20, 442	9. 5		92. 5	△43. 2
9 月末	20, 842	11. 6		91. 3	△37. 4
10月末	21, 340	14. 3		91. 5	△36. 8
11月末	21, 756	16. 5		92. 1	△38. 5
12月末	22, 126	18. 5		95. 5	△38. 2
2026年 1 月末	22, 060	18. 2		88. 3	△38. 4
(期 末)					
2026年 2 月18日	21, 859	17. 1		89. 5	△38. 6

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年2月19日～2026年2月18日)



○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）は、プラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したほか、ユーロ・円相場がユーロ高・円安となったことから、為替損益もプラスとなりました。

当期の欧州債券市場は、利回りが上昇しました。

期の前半は、ドイツ次期政権樹立に向けて連立交渉中の政党が、防衛およびインフラ投資に向けた大規模な財政改革案を発表したことを背景に、ドイツの利回りは上昇しました。その後は、欧州中央銀行（ECB）が米国の関税措置でユーロ圏の経済成長が大きな打撃を受ける可能性があることと警告したことから、利回りは低下に転じました。

期の半ばは、ラガルドECB総裁が域内経済に明るい見方を示したほか、フランスの政治・財政の先行き懸念から同国の債券利回りが上昇したことが、ドイツの利回りの上昇要因となりました。その後、フランスで予算案の閣議決定を受けて政治情勢の安定や財政悪化懸念の後退が意識され、同国の債券利回りが低下に転じると、ドイツの利回りも低下しました。

期の後半は、ドイツ政府による国債発行増を伴う財政運営への警戒感に加え、植田日銀総裁の発言を受け、日本の国債利回りが上昇したことから、ドイツの利回りも上昇に転じました。その後も、日本国債市場における大幅な売りが欧州債券市場にも波及したことを受けて、ドイツの利回りは高水準で推移しました。

社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。

当期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、ドイツが国防費の増強などに向けて厳格な債務抑制策を緩和する方針だと伝わり、拡張的な財政政策が経済を下支えするとの観測からドイツの利回りが上昇すると、日欧金利差の拡大からユーロ高・円安が優勢となりました。

期の半ばは、米国とEUの貿易交渉の進展期待を背景に、市場のリスク選好が強まったほか、積極財政志向とされる高市氏の自民党総



裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になると思惑が広がったことから、ユーロ・円相場は堅調に推移しました。

期の後半は、ドイツの利回りが上昇したことに加え、日本における金融政策正常化の後ずれ観測や財政運営を巡る懸念を背景に円売りが進んだことから、ユーロ・円相場は上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として、ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 2 月19日～2026年 2 月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 1 (1)	% 0.004 (0.004)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	3 (3)	0.016 (0.016)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	4	0.020	
期中の平均基準価額は、20,411円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年2月19日～2026年2月18日)

公社債

			買付額	売付額
外国	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	509	99 (410)
		社債券（投資法人債券を含む）	96	— (96)
	イタリア	社債券（投資法人債券を含む）	102	100
	フランス	社債券（投資法人債券を含む）	1,193	94 (1,030)
	オランダ	社債券（投資法人債券を含む）	416	— (300)
	スペイン	社債券（投資法人債券を含む）	493	— (400)
	ベルギー	社債券（投資法人債券を含む）	—	— (500)
	ルクセンブルク	社債券（投資法人債券を含む）	96	— (300)
	その他	社債券（投資法人債券を含む）	1,925	99 (1,810)

(注) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 3,047	百万円 2,895

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月19日～2026年2月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 2 月18日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
イタリア	100	101	18,453	1.0	—	—	1.0	—
フランス	1,500	1,497	271,824	14.6	—	—	3.9	10.7
オランダ	1,130	1,118	202,976	10.9	—	—	2.6	8.3
スペイン	500	500	90,883	4.9	—	—	—	4.9
ルクセンブルク	320	313	56,962	3.1	—	—	0.9	2.1
その他	5,650	5,644	1,024,674	55.0	—	—	5.9	49.1
合 計	9,200	9,176	1,665,775	89.5	—	—	14.3	75.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	SNAM SPA	3.375	100	101	18,453	2028/ 2 /19
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS	1.5	100	97	17,736	2028/ 5 /25
		BNP PARIBAS FRN	0.5	100	97	17,691	2028/ 5 /30
		BPCE SA	1.75	300	298	54,100	2027/ 4 /26
		CREDIT AGRICOLE FRN	1.875	300	299	54,425	2027/ 4 /22
		ENGIE SA	2.375	200	200	36,311	2026/ 5 /19
		RTE RESEAU DE TRANSPORT	1.0	200	198	36,002	2026/10/19
		SUEZ	1.875	100	99	18,010	2027/ 5 /24
		THALES SA	4.125	200	206	37,546	2028/10/18
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ALLIANZ FINANCE II B.V.	—	200	196	35,705	2026/11/22
		COOPERATIEVE RABOBANK UA	3.913	200	202	36,729	2026/11/ 3
		ENEL FINANCE INTL NV	2.625	100	100	18,223	2028/ 2 /24
		HALEON NL CAPITAL BV	1.25	100	99	18,132	2026/ 3 /29
		LSEG NETHERLANDS BV	0.25	170	162	29,427	2028/ 4 / 6
		SHELL INTL FIN	1.625	200	198	36,106	2027/ 1 /20
		VESTEDA FINANCE BV	1.5	160	157	28,652	2027/ 5 /24
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO BILBAO VIZCAYA ARG	0.5	100	98	17,865	2027/ 1 /14
		BANCO SANTANDER SA	3.875	200	205	37,291	2028/ 1 /16
		CAIXABANK SA FRN	0.625	200	196	35,726	2028/ 1 /21
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	BLACKSTONE PP EUR HOLD	1.0	100	96	17,468	2028/ 5 / 4
		LOGICOR FINANCING SARL	1.625	120	118	21,491	2027/ 7 /15
		SELP FINANCE SARL	1.5	100	99	18,002	2026/12/20
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABBVIE INC	0.75	200	194	35,310	2027/11/18
		ALPHABET INC	2.375	200	199	36,267	2028/11/ 6
		BANK OF AMERICA CORP FRN	1.776	200	199	36,265	2027/ 5 / 4
		BANK OF MONTREAL	2.75	200	201	36,489	2027/ 6 /15
		BANK OF NOVA SCOTIA	0.125	250	247	44,856	2026/ 9 / 4
		BERKSHIRE HATHAWAY INC	1.125	200	197	35,863	2027/ 3 /16
		BP CAPITAL MARKETS PLC	2.213	200	199	36,296	2026/ 9 /25
		CARLSBERG BREWERIES FRN	2.469	100	100	18,176	2027/ 2 /28
		CITIGROUP INC FRN	3.713	200	203	36,970	2028/ 9 /22
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	1.625	220	219	39,829	2026/ 7 /27
		HSBC HOLDINGS PLC FRN	4.752	200	204	37,167	2028/ 3 /10
		JPMORGAN CHASE & CO FRN	1.09	320	319	58,047	2027/ 3 /11
		LLOYDS BANKING GROUP PLC	1.5	320	315	57,313	2027/ 9 /12
		MCDONALD' S CORP	3.625	100	102	18,531	2027/11/28
		MORGAN STANLEY	1.375	200	198	36,090	2026/10/27
		NATIONAL AUSTRALIA BANK	1.25	210	209	38,027	2026/ 5 /18
		NATIONWIDE BLDG SOCIETY	2.0	200	199	36,173	2027/ 4 /28
		NATWEST MARKETS PLC	1.375	220	218	39,575	2027/ 3 / 2
		NETFLIX INC	3.625	200	203	36,851	2027/ 5 /15
		NYKREDIT REALKREDIT AS	3.875	200	203	36,977	2027/ 7 / 5
		PROLOGIS EURO FINANCE	0.25	210	202	36,825	2027/ 9 /10
		ROYAL BANK OF CANADA	0.625	300	299	54,381	2026/ 3 /23
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	4.125	200	204	37,172	2027/ 6 /29

銘柄				当 期 末				
				利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	3.875	200	203	36,967	2027/ 5 /10	
		TORONTO-DOMINION BANK	3.25	200	200	36,383	2026/ 4 /27	
		UBS AG LONDON	0.01	200	198	36,018	2026/ 6 /29	
		WELLS FARGO & COMPANY	1.0	200	197	35,845	2027/ 2 /2	
合 計						1,665,775		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			当 期 末
			買 建 額 売 建 額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2026.3限月	百万円
			718

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成 (2026年2月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,665,775	% 89.3
コール・ローン等、その他	199,002	10.7
投資信託財産総額	1,864,777	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（1,845,542千円）の投資信託財産総額（1,864,777千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=181.53円です。

○特定資産の価格等の調査 (2025年2月19日～2026年2月18日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年2月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,864,777,920
コール・ローン等	169,886,194
公社債(評価額)	1,665,775,340
未収利息	15,555,187
前払費用	2,786,050
差入委託証拠金	10,775,149
(B) 負債	2,637,159
未払金	402,996
未払解約金	2,234,163
(C) 純資産総額(A－B)	1,862,140,761
元本	851,872,666
次期繰越損益金	1,010,268,095
(D) 受益権総口数	851,872,666口
1万口当たり基準価額(C／D)	21,859円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	906,686,118円
期中追加設定元本額	73,376,133円
期中一部解約元本額	128,189,585円
期末における1口当たりの純資産額は2.1859円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・templton・ユーロ毎月分配型ファンド	833,856,906円
フランクリン・templton・ユーロ短期債ファンドVA (適格機関投資家専用)	18,015,760円

○損益の状況 (2025年2月19日～2026年2月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	34,931,901
受取利息	34,919,097
その他収益金	12,804
(B) 有価証券売買損益	249,803,600
売買益	253,947,806
売買損	△ 4,144,206
(C) 先物取引等取引損益	1,025,609
取引益	4,566,678
取引損	△ 3,541,069
(D) 保管費用等	△ 297,583
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	285,463,527
(F) 前期繰越損益金	786,085,212
(G) 追加信託差損益金	77,894,684
(H) 解約差損益金	△ 139,175,328
(I) 計(E+F+G+H)	1,010,268,095
次期繰越損益金(I)	1,010,268,095

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)